


平成30年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- I スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び
- II マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
- III スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築
- IV 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
- V スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

道府県・政令市名【 福岡県 】

1 実践テーマ	【 I、IV 】
2 実施対象者	福岡県立久留米聴覚特別支援学校 中学部1～3年生 16名 小学部4～6年生 14名
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名 (図画工作、美術) ② 行事名 () ③ その他 () (2) 地域における活動 ① イベント名 () ② その他 ()
4 目標 (ねらい)	<ul style="list-style-type: none"> ・2020年のオリンピック、パラリンピック開催時には、日本（東京）に世界中の選手が集まることや、五輪のマークの由来を知ることにより、各国の国旗に関心をもつことができる。 ・国旗で用いられている図柄や色の意味を踏まえ、自分の家族に合った旗を考えてつくることことができる。
5 取組内容	1 事前指導 国旗に関する本を数冊提示し、国旗に関する興味を高めた。 2 授業 指導者：武藤由希（本校職員、美術・図画工作担当） <授業の流れ> ①2020年オリンピック、パラリンピックの開催地の確認 ②オリンピック、パラリンピックに参加する国と地域の数及び選手の人数の確認 ③各国の国旗についての学習 ④自分の家の旗を考案、作成 ※①～③については、プレゼンテーションソフトを使用 <取り組みの様子> 



上段左から小学部4年、同5年、同6年
下段左から中学部1年、同2年、同3年

6 主な成果

児童生徒は、興味をもってオリンピックシンボルや国旗についての説明を聞いていた。オリンピックシンボルがなぜ赤、黄、青、緑、黒の5色なのか尋ねると、「オリンピックのスポーツを表している」「それぞれの色が情熱や明るさ、冷静さ、安心、勝つことを表している」など自分の考えを発表することができた。

旗の作成では、皆それぞれの家族のことを考え、熱心に制作に取り組んでいた。国旗の学習で得た知識を生かして、使用する色に「こんな家族でいたい」という願いを込めたり、家族の好きな色を取り入れたり、家族の人数を星の数で表したりしていた。

また、国旗への興味関心が高まったようで、休み時間に国旗の本を開き、眺める様子が見られた。

作成した旗と国旗の本を下図のように1階に掲示したことで、旗の作成を行わなかった学年に対してもオリンピック、パラリンピックについて周知することができた。

<掲示の様子>



7実践において工夫した点
(事業の特色)

- ・児童生徒に馴染みのある国の国旗を取り上げて、色や模様についての説明を行ったことで、児童生徒の国旗への関心をより高められるようにした。
- ・それぞれの国旗の成り立ちを知ることで、その国への興味関心を高め、国際理解を図った。
- ・「自分の家族」という最も身近な社会集団の旗を考え、作成することとおして、児童生徒の帰属意識の醸成や他者について考える姿勢を育むことに努めた。
- ・それぞれの児童生徒に合った画材を使用することで、無理なく表現活動を行えるようにした。
- ・小学部4年から中学部3年までが同じテーマで制作を行ったことで、表現の方法について、良い刺激を受けあうことができた。

8主な課題等

- ・特になし

9来年度以降の実施予定

- ・未定